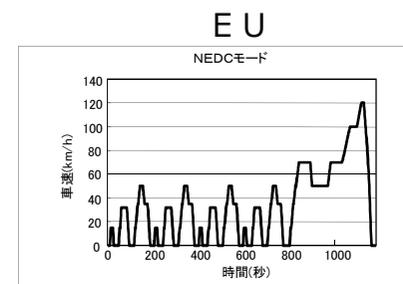
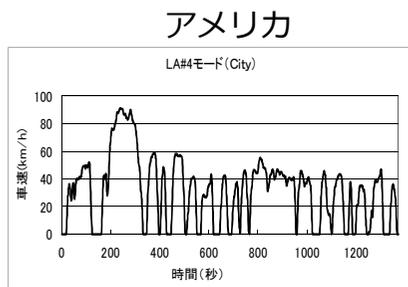
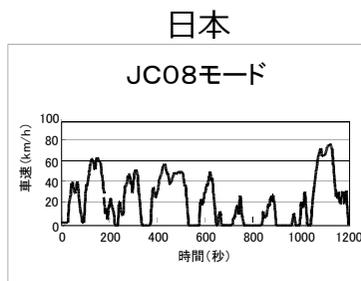


現在、排出ガス・燃費の試験サイクル・試験方法は各国や地域が独自に設定。
メーカーが各国で自動車の認証を取得するためには、国・地域毎に異なる方法で試験することが必要。



試験サイクル・試験方法の国際統一

■国連 自動車基準調和世界フォーラム (WP29)

『乗用車等の国際調和燃費・排出ガス試験方法 (WLTP※) の策定』

※WLTP: **W**orldwide **h**armonized **L**ight vehicles **T**est **P**rocedure

- ✓ 一度の試験で複数の国・地域での認証に必要なデータを取得可能
- ✓ 2014年3月のWP29にて、WLTPの世界技術規則 (gtr) を採択。

■我が国のスタンス

現行の我が国独自の制度からWLTPに速やかに移行

(「規制改革実施計画」(平成26年6月24日閣議決定)において、「WLTPの速やかな国内導入について中央環境審議会等で検討し、結論を得次第導入する」とされている。)

→ 新興国も参加する真の国際基準調和の実現

WLTPの試験サイクルの一例

